

広報 なかつえ

平成3年4月号 / 大分県日田郡中津江村 / No.298



村民皆体育のメッカ！ 津江海洋センター

91 / 4

No.298



村花「しゃくなげ」

《村民憲章》

わたしたちは、中津江村民であることに誇りを持ち、みんなで力を合わせて、明るく豊かな村をつくるためこの憲章を定めます。

1. 礼儀正しく、思いやりのある村民になります。
2. 自然を愛し、美しい環境をつくれます。
3. 健康で、楽しい家庭をつくれます。
4. 資源を生かし、生産にはげみます。
5. 伝統と文化を愛し、教養をたかめます。

●村の人口（3月末現在） 人口 1,585人 男 755人 女 830人 世帯数 500戸

平成3年度当初予算

13億1,500万円に決定



村長 北村 益郁

平成三年度の施政方針

今後はこの施設を十分に生かす、村の活性化、発展にいかに関与するかが、私に課せられた責務と考えております。

平素から村議会議員各位をはじめ村民の皆様方には、村政に対し多大なご支援、ご協力を賜り、この機会に改めて厚く感謝申し上げます。

さて、私も村政を担当して早や三年間がすぎましたが、この三年間は、事業半ばで倒れた前故斎藤村長の事業完成に全力を注いできました。中でも鯛生スポーツセンター整備事業は三年間で八億三千万円を要し、これにBG財団の体育館・プールの事業費を加えますと、実に十二億七千万円という大事業になります。この鯛生スポーツセンターも平成二年度でほぼ完成し

昨年四月に新過疎法がスタートし、当村においても平成二年度から六年度までの過疎地域活性化計画を決定し、①産業の振興、②交通通信体系の整備、③生活環境の整備、④高齢者の福祉その他の福祉の増進、⑤医療の確保、⑥教育文化の振興の六つに分けて設定しました。この重点施策の実施により、住みよく生き生きとした村政の実現を目指す所存であります。

まず農林業振興ですが、農業についてはこれまで実施している土地基盤整備、林間わさび簡易作業路開設の助成等々を引き続き行いますが、新規事業として、菌床しいたけ培養施設によるしいたけ生産を取り上げ、事業助成をいたします。また、食材加工事業にも着手し、中津江村生産の産物に付加価値をつけると共に、鯛生スポーツセンター等への納入、さらには他地域の消費組織との取引へ発展させる所存であります。三年度は建物の整備、四年度に機械類の整備、そして稼働という予定で、運営については第三セクター方式で行う方針で、その調査研究に取り組んでいます。

農林業振興

栽培に加え、新たにサラダ苗の生産に取り組み、農家の収入増を図ることとしています。

林業については、新林業構造改善事業が四年度から始まり、三年度はその計画策定の年となります。三年度の具体的な事業は林道祝川線の舗装、作業路開設の助成、後継者対策の一環として林業技能士育成の助成、森林組合の丸棒加工施設事業への協力、間伐促進対策の強化等に取り組めます。

老人福祉の向上

老人福祉の向上ですが、社会福祉事業の質的向上のため、社会福祉協議会への委託費の増加をしています。過疎地域活性化計画においては、デイ・サービスセンターの設置、高齢者集合住宅の建設を計画していますので、この早期実現に取り組むたいと思っています。また、日田郡福祉スポーツ大会が三年度は鯛生スポーツセンターで行われますので、開催地として成功裏に終るよう努める所存であり

三年度は新農業構造改善事業が始まりますが、本村の農業の現状と将来への展望、また村の諸行事、観光等の記録、宣伝をかねて、映画製作を四年度までの二年間かけ行います。バイオセンターでは、ワサビ苗の

人材育成

ます。村営バスは高齢者の利用率が高いので、高齢者対策の一環としても交通ターミナル整備事業の調査、研究等に取り組み、早期整備を図りたいと思っています。

人材育成では今後の中津江村を担う人づくりのため農林業をはじめ、多方面の知識、技術の向上にむけて海外を含む先進地の研修に若者を派遣いたします。また若者定着のためには住環境整備も重要なので、栃野ニュータウンの調査に三年度から取り組みます。

交流による活性化

交流による活性化では、鯛生金山観光による交流の活性化、鯛生スポーツセンターによるスポーツ交流の活性化とあわせ、姉妹都市の締結により、一定地域との交流を深めることで活性化を図っていくことにしたいと思っています。締結の相手方としては地域の選定

団体の規模等々、これからまだ調査しなければなりません。三年度中には実現したいと考えています。

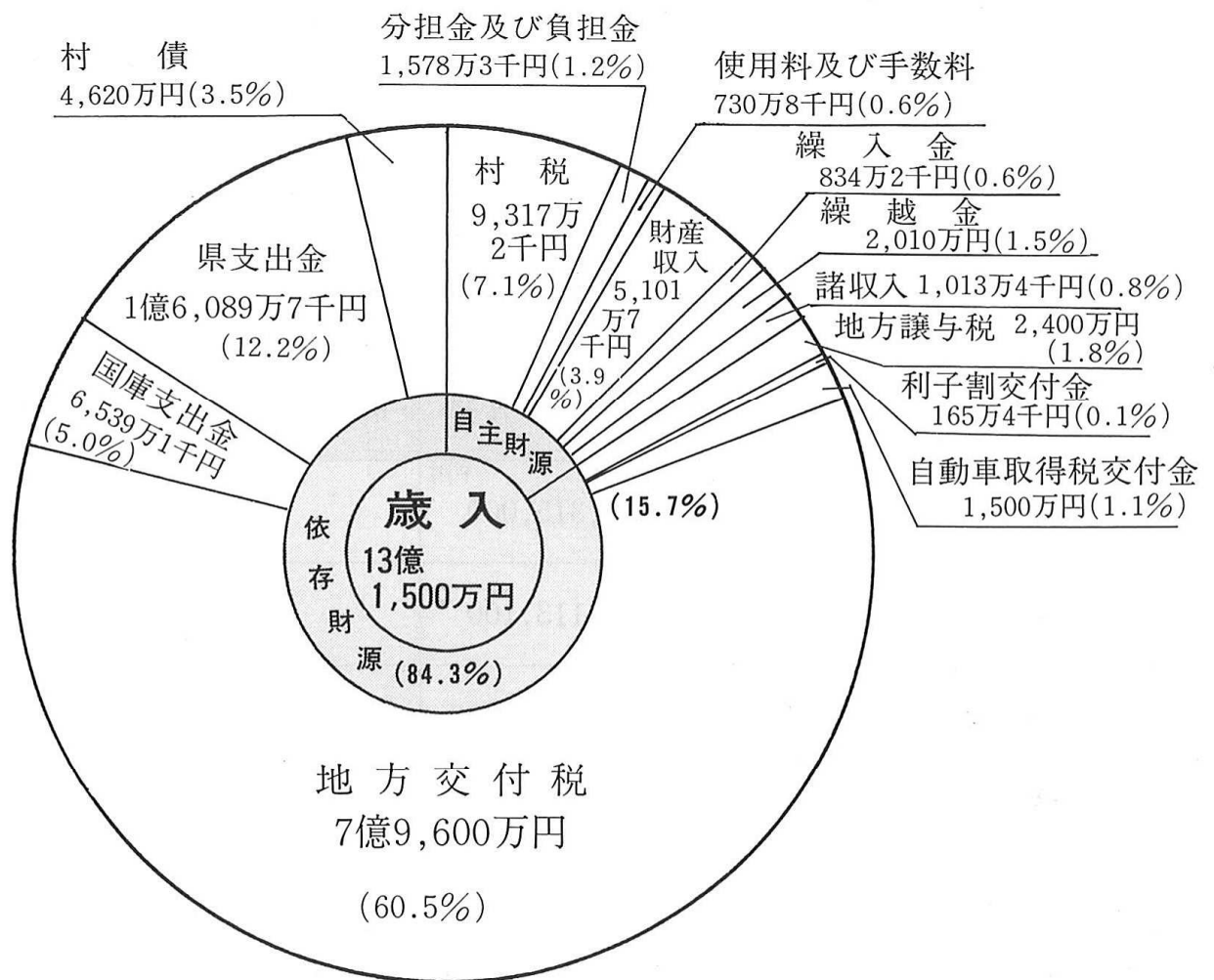
このほか、村外の中津江村出身者との交流を図り、Uターンなども促したいと思いい、村人会の結成を福岡市あたりから進めることにしています。

以上、重点施策の四つについて申し上げますが、これまで重要課題として取り組んでいます。国道四四二号の福岡県境との改良、県道栃野西大山線との境界付近のカーブ改良、鯛生菊池線の改良等に引き続き努力して早期完成を目指します。村道についても舗装改良、維持補修等にこれまでにならぬ予算を計上し、村民の方々の期待にお答えする所存であります。

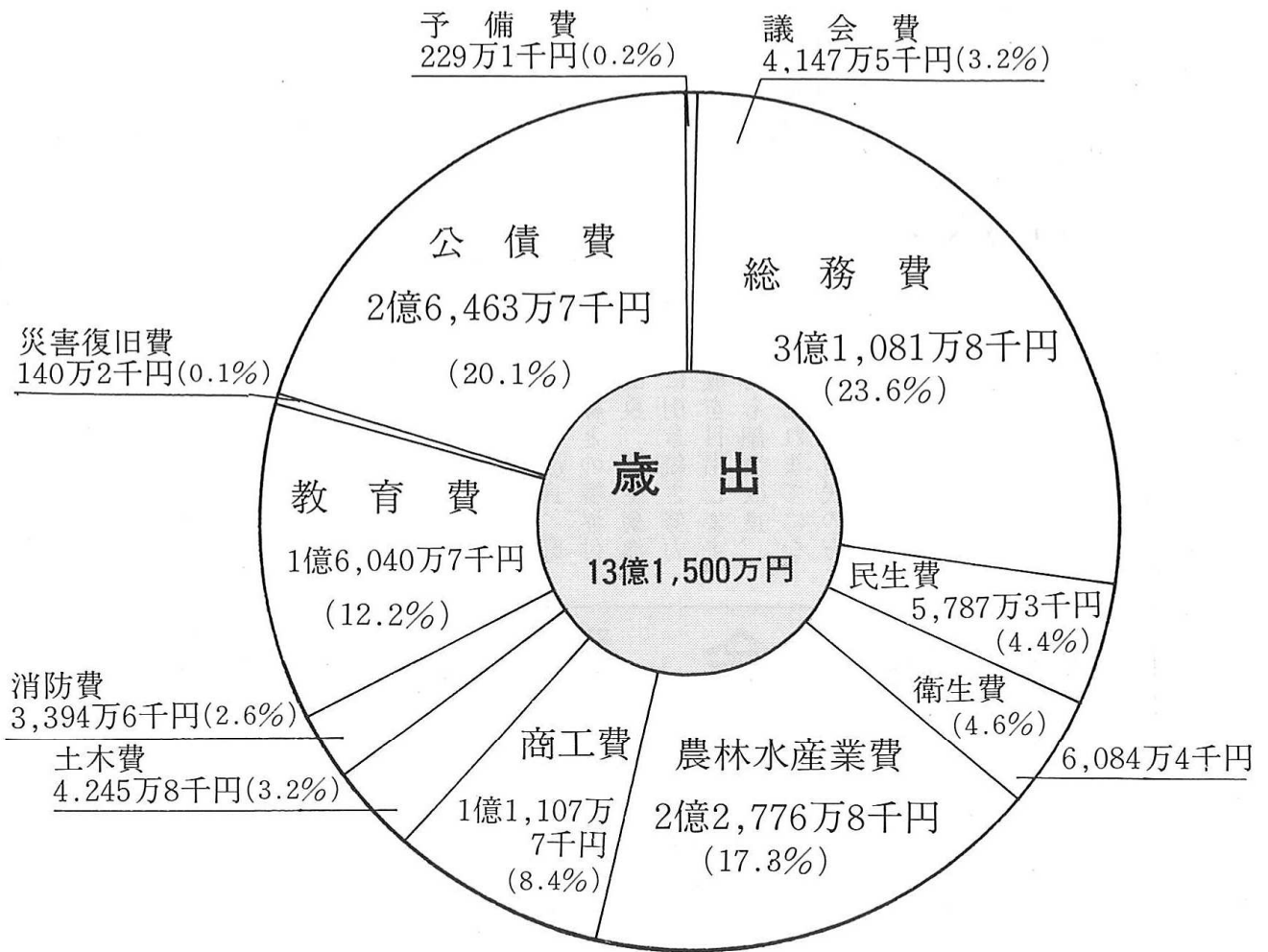
今まで申し述べました事業以外につきましても、より一層、創意工夫をこらし村政執行にあたる所存であります。

今後とも村民皆様方の絶大なご支援、ご協力を切にお願いいたします。

一般会計(歳入)



一 般 会 計(歳出)



各会計別当初予算額比較表

会 計 名	今年度当初予算額 千円	前年度当初予算額 千円	伸び率
一 般 会 計	1,315,000	1,540,000	△14.6%
国民健康保険特別会計	113,100	127,650	△11.4
老人保健 "	129,780	128,510	1.0
簡易水道 "	18,300	11,850	54.4
鯛生金山 "	258,500	245,120	5.5

平成3年度当初予算主要事業

(単位：千円)

区 分	事 業 名	事業費	財 源 内 訳			
			国県支出金	地方債	その他	一般財源
総 務 費	庁舎修繕 (防水、壁、便所)	20,620				20,620
	村営バス買替	7,000	3,000	3,800		200
	地域づくり推進事業	19,763			1,720	18,043
	過疎地域活性化事業	2,000				2,000
	国土調査事業	17,535	7,805			9,730
民 生 費	社会福祉協議会助成	2,451				2,451
	老人福祉センター委託費	3,400				3,400
	老人家庭奉仕員事業委託費	5,800	2,513			3,287
	リフレッシュサービス委託費	5,053	2,166		720	2,167
保 健 衛 生 費	合併処理浄化槽設置事業補助	1,545	1,030			515
	簡易水道会計繰出(引野、田の原簡水調査設計)	2,820				2,820
農 林 水 産 業 費	土地基盤整備事業(2.7h)	20,000	10,000		5,000	5,000
	山村振興事業(地蔵元ワサビ沢造成)	10,231	5,594		3,528	1,109
	農業構造改善事業(食材工場、菌床しいたけ等)	67,178	34,490	26,700		5,988
	祝川林道舗装工事	20,600	10,300	7,400	2,060	840
	林間ワサビ作業路補助	1,000				1,000
	間伐促進強化対策事業	11,579	11,278			301
	新林業構造改善事業	28,430	27,964			466
商 工 費	鉱害防止事業	68,174	64,000			4,174
	村道巢山線改良舗装工事(観光事業)	20,000	10,000			10,000
土 木 費	県道改良負担金	5,000				5,000
	カーブミラー、ガードレール設置事業	2,000				2,000
	村道維持補修工事	13,728				13,728
消 防 費	本部消防ポンプ車買替	12,000	4,537	6,000		1,463
教 育 費	鯛生スポーツ基地整備事業	12,034				12,034
	海洋センター運営費	17,203				17,203
	合 計	397,144	194,677	43,900	13,028	145,539

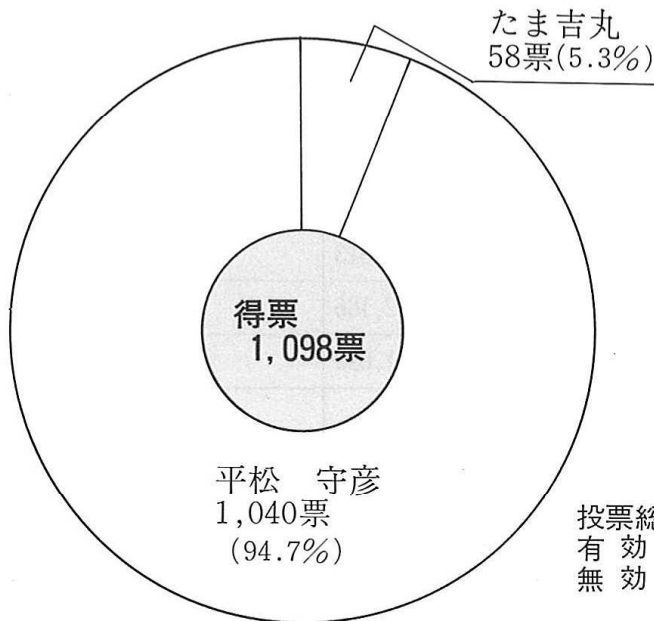
大分県知事選挙投票結果 (平成3年4月7日執行)

区分 投票所	当日有権者数			投票者数			棄権者数			投票率		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
第1投票所 (鯛生)	125	161	286	106	134	240	19	27	46	84.8	83.2	83.9
第2投票所 (丸蔵)	140	168	308	124	139	263	16	29	45	88.6	82.7	85.4
第3投票所 (川辺)	239	255	494	203	213	416	36	42	78	84.9	83.5	84.2
第4投票所 (野田)	102	111	213	85	96	181	17	15	32	83.3	86.5	85.0
計	606	695	1,301	518	582	1,100	88	113	201	85.5	83.7	84.6

任期満了に伴う大分県知事選挙が四月七日に行われ、現職の平松守彦さんと新人

大分県知事選挙結果

大分県知事選挙開票結果



のたま吉丸さんの二人の間で争われた結果、平松守彦さんが四選されました。また、同時に行われる予定でした県議会議員選挙は現職の壁村史郎さん以外に立候補者がなく、壁村史郎さんが無投票で四選されました。

選挙当日の中津江村の各

投票所ごとの投票者数と投票率、各候補者ごとの得票結果は左図のとおりとなっています。

投票総数 1,100票
有効票 1,098票
無効票 2票

税の泉

求められる意欲

東京商工会議所の調査によると、経営者が若手社員に期待する資質として第一に挙げるのは「意欲」とか。4月、今年も意欲に満ちた多くの若者が社会人の仲間入りをします。

税金の関係では、この時期、確定申告を終えてホッと一息というところでしょうか。

▶確定申告の内容をもう一度確認

平成2年分の所得税と、個人事業者の消費税の確定申告、ほとんどの方は滞りなくお済みになったことと思いますが、ここでもう一度申告内容に間違いがなかったか確認をお願いします。そして、もし間違いが見つかったときは、次の方法で訂正してください。

◎税額を多く申告していたとき

「更正の請求」をして正しい税額に訂正するこ



とができます。税務署に用意してある更正の請求届に必要な事項を記入して提出してください。

更正の請求ができる期間は申告期限から1年以内ですから、平成2年分の所得税の確定申告については平成4年3月16日、個人事業者の消費税の確定申告については平成4年4月1日までとなります。

◎税額を少なく申告していたとき

「修正申告」をして、不足している税金を納める必要があります。

◎確定申告を忘れていたとき

「期限後申告」をして、税金を納める必要があります。いずれについても、必要な用紙は税務署にあります。「修正申告」「期限後申告」は気が付いたらなるべく速やかに行ってください。場合によっては延滞税や加算税がかかることがあります。

中津江村議会議員選挙投票結果報告 (平成3年4月21日執行)

区分 投票所	当日有権者数			投票者数			棄権者数			投票率			前回の投票率		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
第1投票所 (鯛生)	125	159	284	121	153	274	4	6	10	96.8	96.2	96.5	94.9	96.5	95.8
第2投票所 (丸蔵)	141	168	309	135	166	301	6	2	8	95.7	98.8	97.4	95.4	99.4	97.6
第3投票所 (川辺)	238	255	493	227	245	472	11	10	21	95.4	96.1	95.7	96.7	98.2	97.5
第4投票所 (野田)	102	111	213	101	111	212	1	0	1	99.0	100	99.5	98.1	97.4	97.7
計	606	693	1,299	584	675	1,259	22	18	40	96.4	97.4	96.9	96.3	98.0	97.2

中津江村議会議員選挙結果

四年に一度の統一地方選挙。地域の活性化など大きな問題から、道路、福祉医療、教育といった生活に欠かさない身近な問題にいたるまで、私たちの生活は深く政治に結びついていきます。私たちの意見や願いを政治に反映させるために私たちの

代表者を選ぶ選挙です。そして、私たちにとって一番身近な代表者が村議会議員です。任期満了に伴う中津江村議会議員選挙が四月二一日に行われ、定数一〇名に対して現職八名、新人三名の計一名が立候補して争われた結果、一〇名の新しい議員が誕生しました。

中津江村議会議員選挙開票結果報告

	氏名	得票数	得票率
当	坂本 休	159	12.6%
当	渡辺 辰己	132	10.5%
当	川野 新平	119	9.5%
当	大賀 福雄	119	9.5%
当	牛島寿太郎	116	9.2%
当	永瀬 源似	113	9.0%
当	岩下 和生	112	8.9%
当	赤星仁一郎	107	8.5%
当	高木 加幸	105	8.4%
当	鷹野 勉	98	7.8%
	松野 芳雄	77	6.1%
	得票総数	1,257	100

データにみる日本人の暮らし

わたしたちがこの一年間で、最も値上がりしたと感じるもののひとつに「教育費」があります(物価問題に関する世論調査・総理府広報室)。

教育費や授業料などの教育関係費の上昇率は、ここ数年、三%前後と高く、物価全体の上昇率を大きく上回っています。

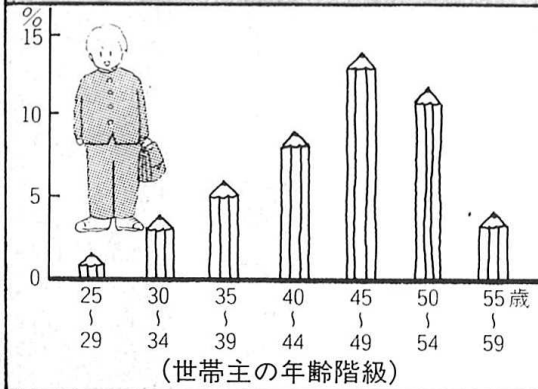
これとともに進学率が高まってきたことや、塾・けいこごとに通う子どもの増加が影響し、保護者の教育費の負担割合も年々増加しています。一月平均の生活費に占める割合は、昭和五十四年の六・二%から、平成元年には七・五%になつています。なかでも世帯主の年齢が四十五〜四十九歳代で最も多く、一四・二%(昭和五十四年は一二・六%)にもなつていきます(家計調査)。

負担の重い中高年

——教育関係費の増加——

また、幼稚園から高校卒業までにかかる教育関係費は約四百四十万円で、五年前に比べ九十万円も増えたという民間機関の調査結果もあります。もつとも、これは幼稚園だけ私立、小・中・高校は公立というケースで、すべて私立なら一千三十万円にも上ります。住宅ローンの返済などあわせ、保護者である中高年の嘆き、ため息が聞こえてくるようです。

教育関係費支出の割合(1か月当たり)





百聞は一見にしかず

B&G 「若人の船」 参加報告会

中津江村では、国際化、情報化時代に対応できる人材育成の一環として、今回第14回「若人の船」に、村内の六名の男女を派遣いたしました。

このB&G「若人の船」は、毎年B&G財団が主催している海外体験航海研修で、船内での研修や寄港地での交歓会を通じて、海事思想の普及と国際感覚を身につけた人間形成を図ることを目的としており、今回の研修は、二月二〇日から三月六日までの一五日間でふじ丸を利用しての船内活動とオーストラリア（シドニー・ブリスベン）での現地交流会等が行われ、全国から五百名を超える若者が参加しました。

め、この研修を人づくりの一環として位置付け、参加個人負担金や東京までの往復旅費、宿泊費を全額補助しました。

報告会では、参加者が研修期間中に撮ったビデオが上映され、赤道祭り、体育祭（洋上大運動会）、フェスティバル、船内活動、寄港地活動（交歓会）などについて詳細な報告がありました。

六名とも長期の船旅は初めての体験ということで、激しい船酔いに悩まされたようですが、『実際に外国を自分の目で見ることできたのが何よりも良かった。外国では緑（自然）を中心に町が形成されていたのがとても心に残っている。今まで狭い範囲でしか物事を見るのができなかったが、

今後はもっと広い目で見る事ができたそうだ。中津村の田舎らしさをもっと前面に押し出して、住みやすい所にしていきたい……』など、色々な感想や意見が出されていました。

村としては各種の人材育成の研修会には、今後とも積極的に若者を派遣することとしています。

なお、今回の研修に参加した若者は次の方々です。

- ◎松尾裕次さん（八所）
- ◎合谷育生さん（山本）
- ◎合谷寿彦さん（八所）
- ◎真弓幸子さん（山本）
- ◎梶原蘭子さん（間地）
- ◎猪野美和さん（丸蔵）



より豊かな農家生活の実現を

生活改善グループ連絡協議会第六回総会



れ、相互の連絡提携と親睦を図り、より豊かな農家生活の実現と地域社会の進展を図ることを目的とした連絡協議会です。

総会では平成二年度の事業報告、決算報告などが承認され、三年度の事業計画などについて熱心な話し合いがありました。

また、三年度の活動目標として、(1)生活の実態を見直し農家のよさを生かした暮らしの工夫、(2)婦人の経営参加で地域の農業振興、(3)グループ活動の充実の三つが採択されました。

具体的には、①米を生かした豊かな食生活の実現、②日常交際の見直しと改善、③話し合いのできる楽しい家庭づくりの推進、④記帳の習慣づけ、⑤新しい仲間づくりの促進、⑥積極的な社会参加の推進などに取り組むことが決定しました。

中津江村生活改善グループ連絡協議会(川野富子会長他二六名)の第六回総会が先日行われました。
この生活改善グループ連絡協議会は、村内の五つの生活改善グループで組織さ



総合的な事業計画を

林業構造改善推進委員会

中津江村では、平成三年度において総合型林業構造改善事業の国の指定を受け、林業の総合的な事業を推進することになりました。

このため、今後五年間に実施する事業等の検討をするため、先日役場にて、総

合型林業構造改善事業計画推進委員会が行われました。木材不況や後継者不足など、林業を取り巻く状況は大変に厳しく、出席した委員の方々も熱心な討論がなされていました。



中津江村役場

所 属	職 名	氏 名	担 当 業 務
産 業 課	課 長	真弓 鈿二	産業課総括
	係 長	長谷部建美	農業振興、農業委員会
	〃	桑野 民行	林業振興、林道、作業道
	主 任	永瀬 常富	耕地災害、漁協、土地基盤整備
	主事補	永瀬 元典	畜産、庶務、各種作業路
	〃	高野 由美	農村婦人、生活改善、水田農業
	臨 時	石川 元和	農業振興、農構事業
(バイオセンター)	係 長	吉本 博則	バイオテック、水耕運営
教育委員会	次 長	吉田 伸一	教育委員会
	主 幹	岩釣 賢三	学校教育
	係 長	長谷 俊介	社会教育
	事務補助	梶原 リツ子	教育委員会庶務、学校教育
	社教指導員	平野 吉秋	公民館学級
	臨 時	牧野久美子	教育委員会庶務
B&G津江海洋センタ	主 任	遠坂 洋行	社会体育
	技術吏員	児塔 基司	B & G 津江海洋センター育成士
(給食センター)	給食婦	梶原 ミヨ子	学校給食
	〃	谷部 絹枝	〃
	〃	渡辺 愛子	〃
	〃	岩下延美子	〃
津江中学校	臨 時	川津 明美	中学校庶務
鯛生金山 観光管理 事務所	所 長	中元 富太	鯛生金山観光管理事務所総括
	係 長	北村 羊	庶務担当
	主 任	高野 新一	業務担当
	事務補助	川津三千尋	営繕担当
	労務作業	松原 信男	〃
	業務員	坂井 弘吉	営業担当
	〃	水野 浩司	家族旅行村担当
	臨 時	片桐 務	営繕担当
	臨 時	石川 一郎	営繕担当、警備
	臨 時	阪田 恒夫	営繕担当
	臨 時	中原多美子	業務担当
	臨 時	鷹野百合子	〃
	臨 時	永瀬美名子	〃
	臨 時	永瀬 祐子	〃
	臨 時	赤星 佳子	〃
臨 時	長谷田良江	〃	
(スポーツセンター)	主 幹	佐藤 潤	鯛生スポーツセンター業務担当
	業務局	赤星真一郎	鯛生スポーツセンター 〃
	臨 時	三宅 照子	鯛生スポーツセンター 〃

(退職) 合谷四三夫 (平成3年3月31日付)

年金のお知らせ

農業や自営業などの国民年金第一号被保険者には、保険料が免除される制度があります。

所得がないときなど、保険料を納めることが困難な場合に、免除申請をしないと未納のままにしておくことで万一のときに障害・遺族基礎年金や将来の老齢基礎年金が受けられなくなる可能性がありますので、困ったときは国民年金係にご相談ください。

なお、保険料の免除は申請をした前月からその三月までになりますので、四月から一年間の免除を受けようとする人は、五月末日までに手続きをしてください。なお、国民年金については住民課年金係へお問い合わせください。



春の全国交通安全運動
(5月11日～20日)

労働保険料の申告、納付は5月15日までに

労働保険(労災保険と雇用保険)の年度更新手続きは、毎年4月1日から5月15日までにやっていただくことになっています。

労働保険に加入されている事業主の方々は、年度更新手続きのパンフレットなどを活用され法定期限内に必ず申告、納付をしてくださるようお願いいたします。詳しいことは大分県雇用保険課へ(☎0975-36-1111内線2671)

お肉屋さんの表示がかわります

牛肉の輸入自由化を迎え、食肉の店頭での表示基準が統一されました。お買い物の時、表示をよく見ましょう。

食肉とは、牛や豚、鶏などの食用獣鳥の生肉を言い、大分県内の食肉小売店やデパート、スーパー、農協、生協などの店舗が対象となります。食肉を購入する際には、「適正表示ステッカー」を購入の目安としましょう。

猟銃、空気銃の一斉検査

所持許可を受けている方は、必ず受検してください。

- ※日時 5月14日(火) 10:00～11:50
- ※場所 中津江村役場
- ※携行品 検査通知書(ハガキ)、銃砲及び所持許可書、筆記具、印鑑、保安協会費一丁 3,500円、二丁以上 4,000円
- ※問い合わせ先は日田警察署まで ☎23-2131へ

ご 寄 付 お 礼

■中津江村社会福祉協議会へ

- ◎見舞返し 川上 志郎 様 20,000円
- ◎見舞返し 永瀬タツエ 様 20,000円
- ◎見舞返し 梶原ミヨ子 様 20,000円
- ※香典返し 片桐 春司 様 30,000円

■宮園公民館へ

- ◎見舞返し 永瀬タツエ 様 20,000円

ありがとうございました。

OA機器操作技能評価試験

- 受付期間 平成3年5月20日(月)～5月24日(金)
- 試験期日 平成3年7月20日(土)～21日のいずれか1日
- 受験料

パソコン	ワープロ
1級 7,210円	1級 6,180円
2級 5,150円	2級 5,150円
3級 4,120円	3級 4,120円
- 申込先 大分県職業能力開発協会へ ☎0975(42)3651まで

国税専門官試験受付

熊本国税局では、国税専門官試験の受験申込みの受付を行っています。

受験資格は、昭和39年4月2日から昭和45年4月1日までに生まれた方で、学歴は問いませんが、試験は大学卒業程度となっています。

受付期間は5月20日までで、申込書は国税局又は税務署に備えてあります。

問い合わせ先は熊本国税局人事第二課へ ☎096-354-6171

職 員 募 集 中

大分県済生会日田病院の職員を募集中です。募集内容は下記のとおりです。

- 1職 種 看護婦(正看) 10名程度
- 2受 付 応募される方は随時受付しています。
- 3待 遇 概ね国家公務員に準じます。
- 4申込先 〒877-12
日田市大字三和643番地の7
大分県済生会日田病院 総務課
☎0973(24)1100へ

津江老人福祉センター寄贈お礼

- 間 地 川内高夫 様 スタンドミラー1台
- 苅 瀬 川津荒基 様 小太鼓1台
- 八 所 清水秀吉 様 座布団カバー160枚
- 栃 原 石野 博 様 図書50冊
- 原 部 原部 計 様 わら工藝品置物
- 小 竹 足達一男 様 木製椅子10脚

ありがとうございました。